



多くの来場者で賑ったフェスタ会場

障がい者福祉について関心と理解を深めてもらおうと、12月3日～9日の障がい者週間に合わせて、12月4、5日の2日間、第2回みんないきいき障がいフェスタが開催されました。

市役所正面玄関前でオープニングセレモニーが行われたあと、地下駐車場を利用して、日頃の活動紹介や作品の展示販売などが行われ、多くの来場者で賑わいました。



オープニングで、当事者を代表して挨拶する石川学院の吉門京子さん(写真左)とあやはし苑の上原正治さん

みんな笑顔でいきいきと
第2回 みんないきいき障がいフェスタ開催

サンゴを題材に環境を考える

サンゴの絵本イラストコンテスト

11月30日社団法人うま青年会議所主催のサンゴの絵本イラストコンテストの表彰式が平敷屋公民館で行われました。

同コンテストは、環境問題に対する関心を高め、人と自然が共生する豊かな社会形成と青少年健全育成を図ることを目的に開催。

青年会議所が製作した脚本を基にイラストを公募したところ80点の応募があり、グランプリに輝いた与勝第二中学校3年の平敷祐利奈さんをはじめ、入選者5人が表彰されました。



コンテストで入選したみなさん

税に対する意識を高める

中学生の税に関する標語・作文 表彰式

税について関心をもってもらおうと、市内中学生を対象に税に関する作文・標語の作品募集が行われ、11月14日にシビックセンターで優秀作品への表彰が

標語の部

市長賞／浜中学校3年 仲田愛梨
「未来への 希望と共に 納めよう」

教育長賞／伊波中学校3年 伊波遥香
「税金は みんなを支える 大きな手」

作文の部

沖縄税務署署長賞／伊波中学校3年 山城景太郎
「税で町を救いたい」



標語の部で優秀作品に選ばれ、表彰されたみなさん